

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

**【研究課題名】骨髓移植ドナーの骨髓採取における採取細胞数についての後方視的解析**

**【研究対象者】**2007年1月から2025年3月までの間に当館で骨髓ドナーとして骨髓採取術を受けられた方

**【利用している検体・診療情報等の項目】**

[

〔診療情報等〕年齢、性別、身長、体重、検査データ（血算、生化学検査）、骨髓採取日、検査日、骨髓採取量、骨髓採取細胞数

**【利用の目的】**

骨髓移植ドナーの骨髓採取における採取細胞数は、骨髓移植の成功の可否に関連する重要な要素の一つである。しかし、事前に採取細胞数を予測することは現時点では困難である。そこで、過去の骨髓移植ドナーの骨髓採取において、骨髓採取細胞数と臨床的なデータ（血算、生化学などの検査データ、身長、体重などの理学的データ）との関連を調べることで、採取前に骨髓採取細胞数が予測可能かどうか検討する。ある程度予測可能であれば、事前に骨髓採取量を想定し、安全な骨髓採取につながることが期待される。

**【研究について】**

遺伝子解析研究 (無)

営利企業との共同 (無)

**【利用期間】**承認日から2025年3月

**【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】**

研究責任者：血液内科（輸血部） 飯野忠史

問い合わせ担当者：血液内科（輸血部） 飯野忠史

対応可能時間：平日9時～16時

電話：0952-24-2171（代表）

Eメール：[rinsho@koseikan.jp](mailto:rinsho@koseikan.jp)（臨床試験推進部）